

取扱説明書 StoreStyle(ストアスタイル)傘立Case(ケース)16ダイヤル UB-271-216-0

このたびは「StoreStyle傘立Case16ダイヤル」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。安全にお使いいただくため、組立の際、ご使用前に本書をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。

⚠️ ご注意 ケガや故障などのトラブルを避けるためにも下記の注意事項を必ずお守りください。

- 傘立以外の用途に使用しないでください。
- 製品にもたれかかったり、腰をかけたらないでください。本体が倒れてケガをする恐れがあります。
- 本体が水平に保てる場所でご使用ください。凹凸の多い場所や傾斜面では、本体のゆがみなど、使用上支障をきたす恐れがあります。
- 設置場所については、通行の妨げにならないようにしてください。製品と接触してケガや事故などの原因となります。
- 看板を取っ手にして、移動や運搬はしないでください。
- 直射日光を避けてください。変形・変質の恐れがあります。
- 火気に近づけないでください。変形・変質の恐れがあります。
- 製品の上に物を乗せないでください。故障や破損の原因となり、また物が落下した場合にケガをする恐れがあります。
- 製品の分解・改造は絶対にしないでください。
- 傘がかかっている状態で、移動や運搬はしないでください。
- 鍵がかかっている状態で、無理に傘を引き抜かないでください。
- 傘のグリップが極端に太いものや特殊な加工の施されたものなど、形状によっては、一部使用できない傘があります。

株式会社 テラモト

本社 〒550-0012 大阪市西区立売堀3-5-29 TEL 06(6541)3333 FAX 06(6531)2323
 東京本社 〒272-0142 千葉県市川市欠真間1-8-23 TEL 047(358)1151 FAX 047(358)7658

名古屋支店 TEL 052(324)8331 FAX 052(324)8335 横浜営業所 TEL 045(958)1370 FAX 045(958)1371
 札幌営業所 TEL 011(862)5901 FAX 011(862)1944 広島営業所 TEL 082(239)1551 FAX 082(239)1552
 仙台営業所 TEL 022(236)9395 FAX 022(236)8190 福岡営業所 TEL 092(433)7515 FAX 092(433)7565
 埼玉営業所 TEL 048(669)3115 FAX 048(669)3118

ホームページアドレス <http://www.teramoto.co.jp/>

2014010-4-c

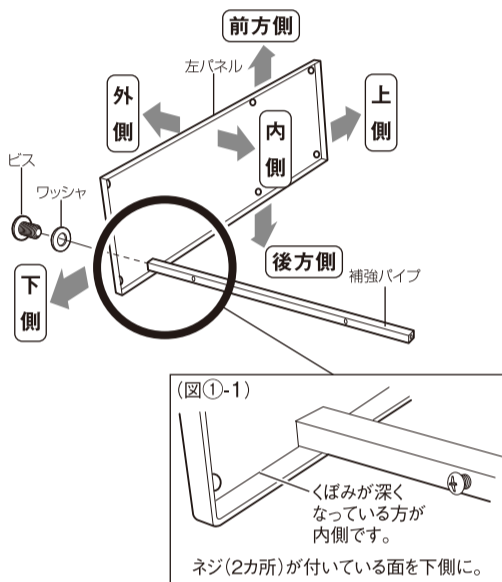
部品内容

ユニット×1	補強パイプ×1	仕切枠×1	トレイ枠×1
左パネル×1	右パネル×1	前パネル×1	後パネル×1
看板×1	ネジ×4	ビス×14	ワッシャー×14
			六角レンチ×1
			三角ドライバ×1

組立方法 組立の際には床や製品に傷が付かないよう、下にダンボールなどを敷いて作業を行ってください。

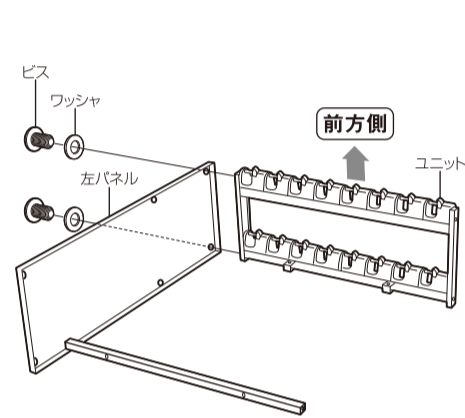
① 左パネルに内側に補強パイプを取り付けます。

- ネジが付いている方を下側(図①-1)に向けて、ビスとワッシャーで仮締めしてください。



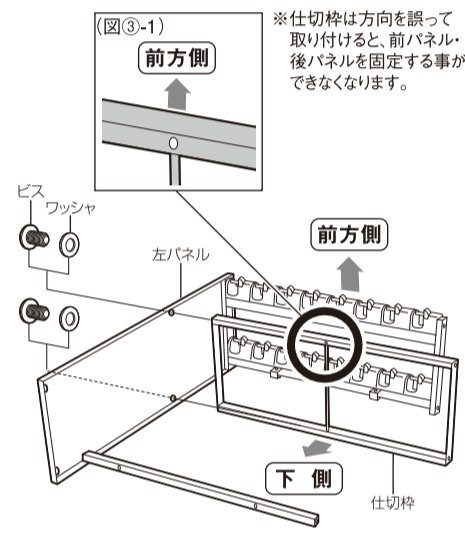
② 左パネルにユニットを取り付けます。

- ビスとワッシャーで仮締めしてください。



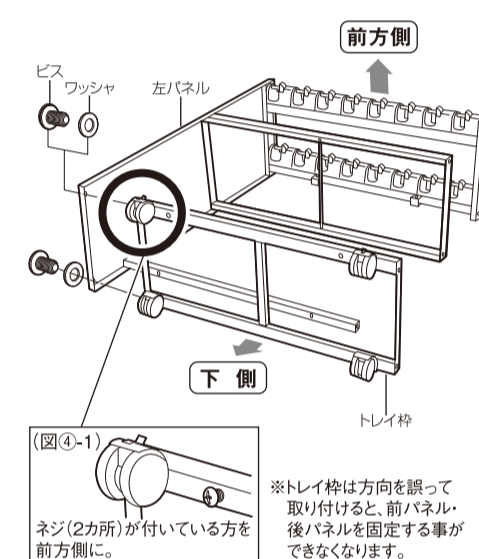
③ 左パネルに仕切枠を取り付けます。

- 仕切枠の下側にある白い点(図③-1)を前方側に向けて、ビスとワッシャーで仮締めしてください。(2カ所)



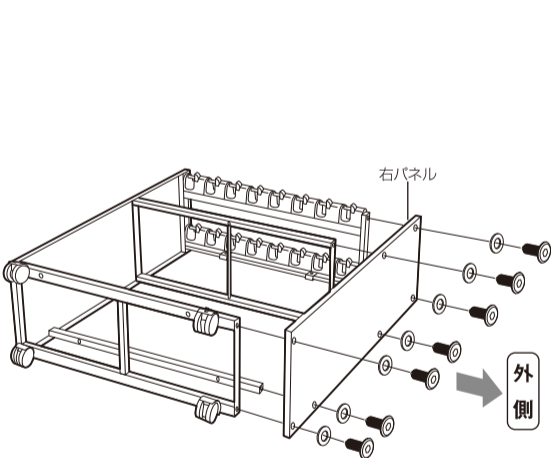
④ 左パネルにトレイ枠を取り付けます。

- トレイ枠のネジ(図④-1)を前方側に向けて、ビスとワッシャーで仮締めしてください。(2カ所)



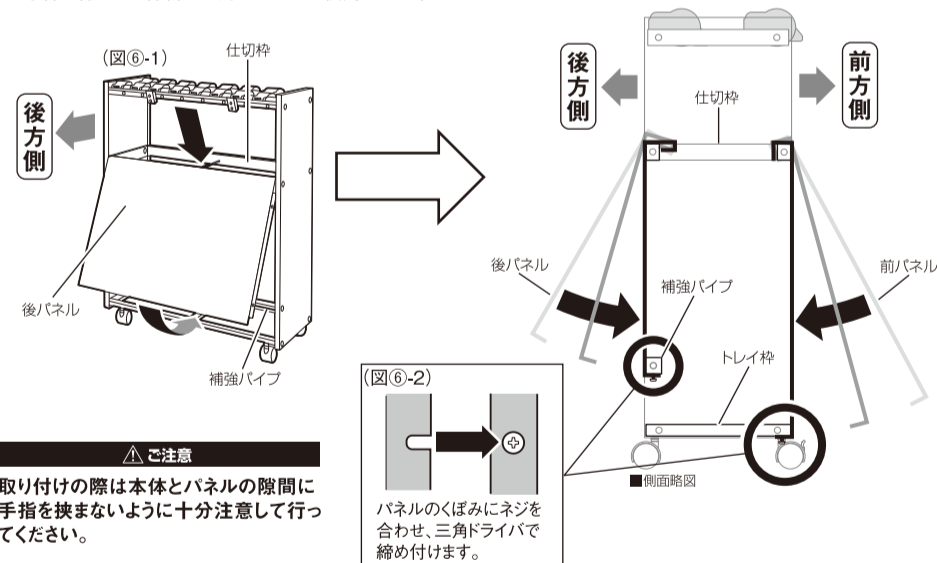
⑤ 右パネルを取り付けます。

- 右パネルをビスとワッシャーで仮締めしてください。



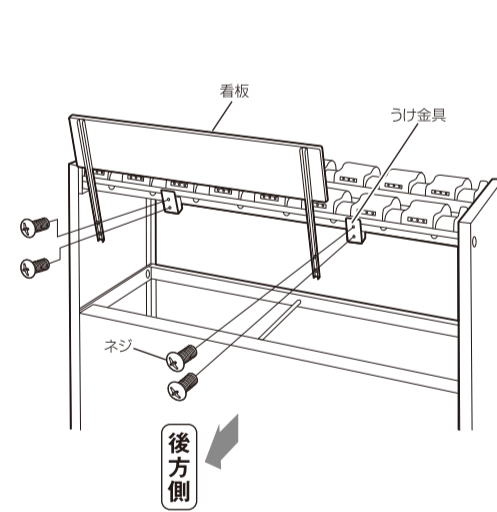
⑥ 後パネルと前パネルを取り付けます。

- 後方側から後パネルを仕切枠に引っ掛けて、補強パイプの下にはめ込み、(図⑥-1)あらかじめ付いているネジで締め付けてください。(2カ所)
- 同じ要領で前方側から前パネルを仕切枠に引っ掛けて、下のトレイ枠の下にはめ込み、あらかじめ付いているネジで締め付けてください。(2カ所)
- 締め付けには付属の三角ドライバをご使用ください。



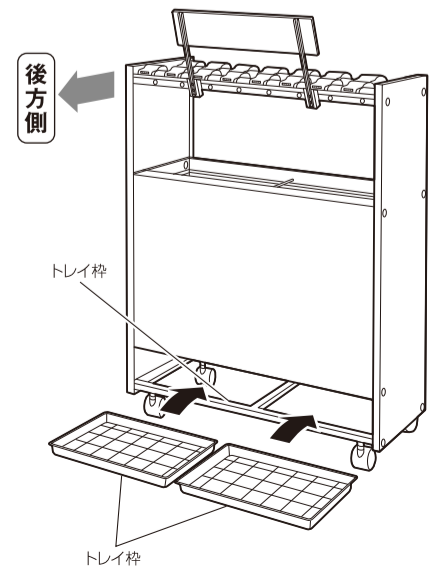
⑦ 看板をうけ金具に取り付けます。

- 後方側にある、うけ金具(2カ所)に看板を、付属のネジ(4個)で締め付けます。
- 締め付けには付属の三角ドライバをご使用ください。



⑧ 取り付けしたビスを締め付けます。

- ①～⑤で仮締めしたビス全て(14カ所)を、付属の六角レンチでしっかり締め付けます。
- トレイをトレイ枠に乗せて完成です。



カギの使用法 カギの使用は以下の手順で簡単にいきます。

カギのかけ方

- ①まず、お好きな暗証番号にダイヤルを合わせてください。

暗証番号は忘れずに!



- ②傘をセットし、レバーを左いっぱいに移したまま、別の番号にダイヤルを合わせてください。

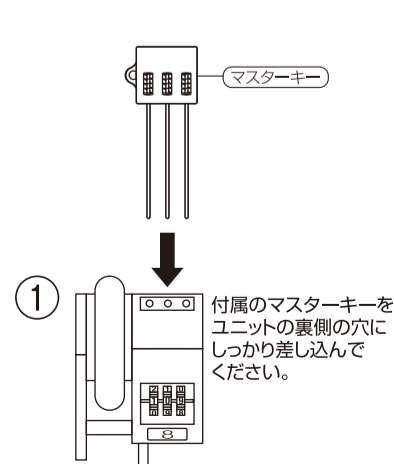


カギのあけ方

- ダイヤルを暗証番号に合わせ、ロックが解除されたら傘を取り出してください。
 ※レバーが動きにくい場合は傘を持ち上げてください。

マスターキーの使用法

お客様が暗証番号を忘れられた場合や緊急時などのカギの解除方法。



- ① 指でマスターキーをしっかりと押さえます。
 - ② マスターキーをユニットに奥までしっかりと、押しあてた状態で右側のダイヤルを止まるまで、手前に回してください。ダイヤルが止まった所が暗証番号です。
 - ③ 同じ要領で残りのダイヤルも止まる所まで手前に回してください。全てのダイヤルを止まる所まで回すと暗証番号が一致しロックが解除されます。
- マスターキーは、すべてのユニットのロックが解除できるキーです。緊急時にご使用ください。このマスターキーは傘立を管理される方が大切に保管ください。
 ※傘立1台につき1本付属